

帯広の森幼稚園
園長だより



春風化雨

帯広葵学園

令和3年度 令和3年5月20日発行 No.5 園長:佐藤敬示

薫風を受けて

笑顔で外遊び

この度の緊急事態宣言を受け、予定していた行事が延期・中止となり、保護者の皆様にはご心配をおかけして、たいへん申し訳ございません。園では引き続き、しっかりと感染対策をとりながら指導しているところです。

雨天の際にはホールで、天気の良い日には園庭で、密にならないようローテーションを組み、存分に活動させています。



今回の感染は、病院や老健施設でクラスターが発生し感染者数が増えるといった、これまでの状況とは違い、「家庭や職場での小さな広がり」が数多く見られることが特色となっているようです。体調に不安のある場合は無理せずに休む・休ませるなど、園でもご家庭でも感染防止策を徹底して残り10日間を過ごしていきましょう。



よろしくお願いします!!

はじめまして、藤岡杏那です。
給食は子ども達の楽しみの一つです。給食を通して少しでも子ども達の笑顔を増やすお手伝いをしていきたいと思っております。皆さんと協力して美味しい給食を作っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

毎日美味しい給食を作ってくれている給食調理員さんに、ニューフェイス登場です。

どうして
できないの!?

子どもにウソをつかせない 声かけてあるの?

どうして?って聞かないことが愛情

その声かけとは・・・

『どうして?』
という質問は避けましょう。

どうして?自体は
質問文だけれど
今では批判的な言葉として
扱っている場面が多いのです。

『どうして起きられないの?』
『どうしてこぼすの?』
『どうしてそんなにだらしがないの?』
『どうして口を閉じてられないの?』

これでは、
子どもが言い訳をするように
自分を守るために
ウソが必要になります。

子どもを含め、現代人にとって
『どうして?』は
不承認、失望、不満を表す言葉

『どうしてそんなことしたの?』には
『どうしてそんなことしちゃったの?』
『なにしてくれたのよ!』
という意味が
含まれていることがほとんどだから。

どうして?を使わずに話してみましょう。

『どうしたら早く起きられると思う?』
『きちんと整理するために何かできる?』
『あなたが遅れると心配なの』
『あなたにはいろいろな思いがあるんだね』

このような声かけは
子どもが素直に返答できます。
責めることはせずに、事実だけを
やわらかく表現してみましょう。

シルフへの登録。幼稚園からの緊急連絡を、素速く各ご家庭に届けられる体制が整いました。
ご理解ご協力、ありがとうございました。

『春風化雨』掲載の写真について

毎回子ども達の写真を数枚掲載しておりますが、お子さんの写真の掲載を望まれない場合は配慮したいと考えておりますので、担任まで連絡をお願いいたします。

幼稚園のホームページでは高解像度のカラー版の「春風化雨」等、各種お便りをご覧くださいいただけますのでアクセスしてみてください。